

（以下敬称略、順不同）

出席者：9名

田口農雄 瀬川真治 脇本和幸 野間直紀 古谷一祐 丸山正 槇田幹夫 丹野修 長谷川守

欠席：斉藤幸雄、長岡俊夫 永井和久 安久正敏

（1）資料

- ・2020年度 高尾森林ふれあい推進センター 森林ふれあい推進事業イベント（一覧表）
- ・2021年度 高尾森林ふれあい推進センター 森林ふれあい推進事業イベント（応募一覧、活動計画書）

（2）はじめに

現在の森林ふれあい推進事業の全般について意見交換を行った。

A：主幹事の複数年を継続する事について

昨年の本検討会において次の事が確認されている。

- ①主幹事は3年間を目途とし、4年目は必ず世代交代を行う。
- ②主幹事が次の主幹事を育成する。可能な限り副主幹事が引き継ぐことが望ましい。
- ③主幹事が次の主幹事に引き継げない場合は、事業部会の森林ふれあい推進事業担当者に預ける。
事業部会（森林ふれあい推進事業担当者等）が主幹事を決めてイベントを継続する。
- ④主幹事は年間計画で担当を2つまでとする。

※ベースを決めて柔軟に対応する。

昨年度及び今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として「緊急事態宣言」が発令され、ふれあいイベントの中止が多かった。中止した場合に年数、回数をどのように取り扱うかについて意見交換をした。

（結論・1）主幹事は企画から実施、事後報告までを完結した場合に1回とカウントする。つまり、中止の場合は回数にカウントをしない。主幹事は3回までを目途とする。（年数ではなく回数）

（結論・2）「木下沢の溪流ジャブジャブ歩き」（主幹事：石川雄一）：石川さんは3回実施しているが、本人から“もう1回主幹事で実施をしたい”との強い要望があり、2022年度は認める事にしました。但し、2023年は必ず次の主幹事を育てる事を条件としました。

B：主幹事・副幹事の担当数（年度内）について

2022年度の場合、親子観察会（3回）、特別企画・GC作戦を除く18イベントについて主幹事、副幹事は36名（1人1回担当とする場合）ですが、担当している方は22名（主幹事13名、副幹事9名）です。残り14名分を先の22名の中で、複数の方が複数回を担当しており約40%を占めています。つまり、事業部会担当者の一部に集中している傾向にあると思われる。多くの方が参加できるようにしたほうが良い。

（結論）2023年度以降は、可能なかぎり主幹事および副幹事の交代ができるように2022年度イベントのスタッフへの配慮と呼びかけ・働きかけを行う。

C：主幹事手当（謝金）について（検討会の最後に意見交換をしました。）

主幹事手当を検討してほしい、という提案に対し意見交換を行った。

- ・従来どおりでスタッフは均等で良い。（ギブアンドテイクの精神を尊重）
- ・企画から実施、事後報告までに拘束される時間が多いので、手当を検討しても良いのではないか。

（結論）主幹事は他のスタッフより拘束時間が多いので、“主幹事手当”を設ける事を提案する。

金額については、実施した場合に納入する事業部会への協力金（4,000円）と同額にする。

2022年1月の事業部会（林の日）に提案し、意見交換を行う。賛同意見が多い場合は2022年度からの森林ふれあい推進イベントから適用する。

(3) 企画書事前検討

- ①「春の香りに誘われて」スマイレやフタバアオイがひっそり咲く日影沢へ 4/21 (火) 鈴木幸代
➡ 活動計画書通り実施
- ②三山踏破 (陣馬山・景信山・高尾山) 5/11 (水) 脇本和幸
➡ 活動計画書通り実施
- ③セッコクと初夏の草花を訪ねて 5/31 (火) 藤岡眞
➡ 副幹事を指名、他は活動計画書通り実施、
- ④風薫る景信山・小仏城山を訪ねて相模湖へ 6/3 (金) 飯塚義則
➡ 実施日を 5/20 (金) に変更可能か打診、他は活動計画書通り実施
- ⑤初夏の奥高尾 眺望を楽しむ林道ハイキング 6/5 (日) 鍛冶健二郎
➡ 実施日を 6/12 (日) に変更可能か打診、他は活動計画書通り実施
- ⑥高尾山 初夏の親子自然観察会 6/26 (日) 三井大造
➡ 活動計画書通り実施
- ⑦高尾山の樹木を楽しむハイキング 7/1 (金) 長谷川守
➡ **新企画** (昨年までの樹木ハイキングに代わる)、活動計画書通り実施
- ⑧小下沢の溪流ジャブジャブ歩き 7/17 (日) 石川雄一
➡ 活動計画書を完成させる、来年度は主幹事交代を視野にいれる
- ⑨大垂水峠から♪秋の花を探そう*爽やかハイキング 9/20 (火) 久保雅春
➡ 活動計画書通り実施
- ⑩高尾山の隠れた魅力、林道歩きを楽しむ 10/14 (金) 古谷一裕
➡ **新企画** (野鳥倶楽部の定例観察会コース)、副幹事を指名、他は活動計画書通り実施
- ⑪高尾山 秋の親子自然観察会 10/23 (日) 三井大造
➡ 活動計画書通り実施
- ⑫高尾山の寺社林を歩いて四国遍路を体感～八十八大師・空海像巡り～ 11/8 (火) 横井行雄
➡ 活動計画書通り実施
- ⑬晩秋の高尾山 色づいた森・ムササビの飛翔・夜景を楽しむハイキング 11/26 (土) 鍛冶健二郎
➡ **新企画** (紅葉、ムササビ、星空、夜景を楽しむ)、実施日を 11/19 (土) に変更可能か打診
他は活動計画書通り実施
- ⑭奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング 11/30 (水) 石川雄一
➡ 活動計画書を完成させる、来年度は主幹事交代を視野にいれる
- ⑮もう一つの高尾・南高尾山稜を訪ねる 12/1 (木) 篠原直樹
➡ 実施日を 12/8 (木) 又は 12/15 (木) に変更可能か打診、他は活動計画書通り実施
- ⑯氷の華「シモバシラ」と富士山の展望を楽しむハイキング 2023年1月6日 (金) 熊木秀幸
➡ 活動計画書通り実施
- ⑰相模湖から小仏城山を経て高尾山頂へハイキング 2023年1月24日 (火) 藤岡眞
➡ 副幹事を指名、他は活動計画書通り実施
- ⑱魅力満載・冬の高尾山を歩く 2023年2月7日 (火) 長谷川守
➡ タイトルは一緒だが、コースは新コース、活動計画書通り実施
- ⑲春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～ 2023年3月9日 (木) 脇本和幸
➡ コースを従前に戻す、活動計画書通り実施
- ⑳カタクリ・シュンラン・ベニシダレザクラを訪ねる春風ハイキング 2023年3月24日 (金) 小勝眞佐枝
➡ 活動計画書通り実施

21・高尾山 春の親子自然観察会 2023年3月26日(日) 三井大造

➡ 活動計画書通り実施

22・特別企画 国民の祝日「山の日」制定記念 まるごと!高尾山 GREEN CLEAN 作戦

8月11日(木) 榎田幹夫

➡ 活動計画書通り実施

以 上